

第25回防災のつどい記念大会開催



加古川市、稲美町、播磨町の企業や地域住民が一体となり、多くの住民に防火防災意識の高揚を図り、災害に強い安全・安心なまちづくりを推進することを目的に毎年「防災のつどい」が行なわれています。今年の大회는、防火・防災の普及啓発に貢献した播磨町連合婦人会、播磨町消防団女性分団に感謝状が贈られました。

平成23年町内火災発生件数4件 町を守る決意新たに 消防出初め式

1月8日、加古郡消防協会出初め式が播磨町の蓮池小学校で行われ、播磨町から140人の団員が参加しました。式典の中で行われた表彰式で受賞された方は、次の通りです。(敬称略)

- 兵庫県消防協会長表彰
功績章 藤岡計寿
副団長
精績章 櫻井俊成
古田西分団 松田眞吾
本荘分団
精勤章 筒井健太郎
古田西分団 藤田剛次郎
古田西分団
個人表彰
古宮分団・宮北分団
一子北分団
加古郡消防協会長表彰
団体表彰
古宮分団・宮北分団
一子北分団
播磨町消防団長表彰
野添分団 田中茂治
野添分団 高木利浩
宮北分団 石島稔
古田東分団 明山昌利
植健一



宮部一夫さん(宮北)から町に寄附がありました



宮部さんは、妻の富美子さんを5月に亡くされました。生前、お2人で話をされていたそうで、12月1日、清水町長を訪ね、播磨町に50万円の寄附をされました。「長年住んできた播磨町のために有効に使っていただきたい」と思いを述べられた宮部さんに、町長は感謝の意とともに、この度の寄附金の使途について、「子どもからお年寄りまで夢の持てることに大切にに使わせていただきます」と約束しました。

まちづくり講演会実施



11月25日、健康いきいきセンターにて、まちづくり講演会を行い、犯罪プロファイリングから安全・安心のまちづくりを研究されている、関西国際大学人間科学部教授の桐生正幸氏に講演いただきました。犯罪心理学の理論的な内容から、現在の防犯活動の考え方や取り組みなど興味深い内容で、「防犯を強化することで、犯罪者を他へ移すことはできるが、そうではなく犯罪者を生み出さない教育を考えると、人は家族、友人などと結びついている場合、犯罪行動をとることは少なく愛着が一番大事」ということが印象的でした。また講演後、地域別に分かれて話し合いを行い、お互いを知るきっかけづくりができました。

第26回兵庫県学芸高齢者のつどい 中央大会で県知事賞受賞

手芸の部で木許久子さんの木目込み人形が県知事賞を受賞。書の部では佐伯福男さんが奨励賞に輝きました。併せて昨年、工芸の部で県知事賞を受賞された近成サカエさんの作品が招待作品として展示されました。



楽屋裏

成人式の式典会場では、コートや脱ぎ、晴れ着のシヨールをはずすこと。今年は、多くの新成人が正しいマナーで式典に臨んでいました。訪問先の玄関に入る前にコートを脱ぐということは、あたり前のマナーです。でも、あらたまった気持ちで目上の人のお宅を訪問するという習慣が薄れ、このマナーを忘れがちです。卒業式、入学式、入社式、記念式典などの会場で、正しいマナーで行動したいと改めて思いました。

(宮)

播磨ふれあいの家 だより



おいしいいちごをどうぞ

3月の日帰りバスツアー
内山「いちごの国」いちご狩りツアー
▶出発日 3月14日(水)、28日(水)
▶参加費 4,000円/人(昼食代、入場料含む)
▶最低催行人員 10人
▶行程 土山駅10:00→播磨町役場10:10→各コミセン→ふれあいの家12:00~13:00→いちご狩り13:30~14:30→フレッシュあざさ15:00~15:30→各コミセン→播磨町役場→土山駅16:40
▶予約・問合せ ☎079(678)1481

わんぱくはりまっ子



八木美優ちゃん(3歳)、優奈ちゃん(5ヵ月)
北本荘
みゆ・ゆな、元気に大きくなってね(おとうちゃん、おかあちゃんより)

いいね! はりま

町政レポート No.61



▲希望を胸に、会場いっぱいの新成人

今年の年明けは穏やかな天候が続き、お正月の恒例行事もとどこおりに実施されました。町制施行50周年の今年が、順調な滑り出しで平穏な幕開けだったことをうれしく思っています。穏やかで希望に満ちた年であることを願っております。

◆播磨町は1月8日が成人式。今年の新成人は368人でそのうち278人が参加しました。出席率は78.5%で、ほぼ毎年同様の出席状況となっています。華やかな振袖や羽織袴、ダークスーツに身を包んだ新成人の顔にはまだ幼さも残っているような気がしますが、これまでとは違う新たな世界で、立派な大人になって欲しいと願っています。播磨町の新たな半世紀を担う新成人に幸多かれ。

◆成人式と同じ1月8日の午前中には、蓮池小学校校庭で出初め式が行われました。稲美町、播磨町両町の消防団員、消防職員、企業の自衛消防隊員は号令のもと、一糸乱れぬ統率力で整然と行進、行動し、その団結力を示しました。日ごろの訓練の賜物であると思います。歳末にも寒風吹きすさぶ中、年末警戒にあたっただきました。住民の多くの方々が知らないところで、こうしたご尽力をいただいているおかげで、播磨町民の安全が守られています。近年、火災のみならず、水害での出勤回数も増えている中、消防の果たす役割は大変大きなものがあると思っています。地域の安全・安心の「かなめ」として、よりいっそうのご声援を地域の消防団におかけいただければ有難く思います。

◆1月4日には、健康いきいきセンターで新年交礼会が開催されました。住民、企業、商工会、各種団体、議会、行政などが一堂に会して平成24年の幕開けを祝い、名刺交換や年賀のごあいさつとともに、今年1年の平穏を祈りました。

播磨町長 清水ひろ子